

日本を代表する地下資源 黒鉱鉱床とその仲間たち

黒鉱鉱床は長野県では馴染みが薄いですが、山陰から北海道までのグリーンタフ地域の海底火山活動で作られた塊状の硫化物鉱床です。日本でその研究と開発が先行したためKUROKOはそのまま世界に通用する名詞です。同様に中央海嶺付近の深海底で形成された別子型の塊状硫化物鉱床も同じ仲間と言え、講座でこれら金属鉱床の出来方や特徴についてお話します。



令和2年10月31日(土) 13:30~15:00

講師：榎本 晃さん (南アルプスジオガイド)

会場：飯田市美術博物館講堂 / 聴講無料・申込必要・定員50名
申込方法：電話(0265-22-8118)にてお申し込みください。(先着順)

※お申し込みの際には、1) 希望する講座名、2) 氏名、3) 電話番号 をお知らせください

■受付期間：10月16日(金)～ 9:30~17:00/■FAX、メールでの申し込みはできません/■キャンセルのご連絡はお早めをお願いいたします

- 今後の新型コロナウイルスの感染状況により、内容変更または中止となる可能性もありますので、申し込み前にはホームページ等で最新の情報をお確かめください。
- 新型コロナウイルスの感染者数が2.5人(直近1週間の10万人当たりの新規感染者数)を超える都府県に在住される方のご来館は、慎重にご検討ください。



講師プロフィール 榎本 晃氏 (南アルプスジオガイド)

昭和35年10月3日兵庫県神戸市生まれ 60歳還暦。小学5年生の時に親が買い揃えてくれた保育社の岩石鉱物図鑑で鉱物に目覚める。秋田大学大学院鉱山地質学専攻修了、工学修士。現役時代はろう石、コレマナイトなどの耐火原料・ガラス繊維原料の取り扱いに携わるほか、3Dプリンターによる起業なども行う。現在は南アルプスジオパークでジオパークガイドも務める。鉱物全般、特にずっしりと持ち重りし、鈍く光る鉱石に萌える性格。趣味は他に、合唱、射撃、パドミントン。

ご来館のお客様へのお願い

当館では新型コロナウイルス感染対策の為、以下の対応をさせて頂いております。
ご来館のお客様にはご協力をお願いいたします。

- ・発熱や咳などの症状がある方は入館をご遠慮ください。・必ずマスクを着用してください。(未着用の方は入館をお断りさせていただきます)・少人数での入館をお願い致します。また、観覧時は会話をお控えいただき、他のお客様との距離を確保してください。・館内が過密になった場合は入場制限させていただきます。



飯田市美術博物館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-655-7

TEL 0265-22-8118 FAX 0265-22-5252 <https://www.iida-museum.org/>

次回の自然講座は11月1日(日)、クビワコウモリを守る会・辻明子氏「夜空の覇者 コウモリの暮らし方」です。